

後援: 内閣府
推薦: 厚生労働省

上映会

2026

1月
24日
土

13:00
14:30

無料

一般(割引後)
1,000円



割引コード
「JINKEN」



《第2部》20名限定

こどもの人権
ワーク
ショップ
14:30~16:30

会場: 御殿場市民会館
(事前申込み制) →

同日開催!
「子どもの権利」
すごろく体験会

本事業は、御殿場市「市民協働型まちづくり事業補助金」を活用しています。



～小さな賢者からの贈り物～

世界一おかしくて、世界一だいじな会議。はじまります！

本作のテーマは「対話」。ロシア・ウクライナの情勢や、長引く新型コロナウィルスなど、世界中が不安の渦に巻き込まれている今、大人はきちんと「対話」ができているのでしょうか？子どもたちの声を聞いているのでしょうか？

正解のない現代社会で、人とのつながりや対話が

一層重要になっている今、子どもたちの声に耳を傾け、子どもたちの目線に立って世界を見ることが、

実は社会が抱える様々な課題を解決するヒントになるのではないか――

そんな思いから本作が誕生しました！

子どもたちから繰り広げられる奇想天外な発想と、まっすぐな言葉には、思わず笑い、時にハッとさせられます。

舞台となるのは、多くの子どもたちが社会生活の第一歩を踏む出す場所、保育園。

いつも全力で、まっすぐな子どもたちは、そこで何を考え、無限の可能性をどのように伸ばしていくのか――。

様々なテーマで、輪になって話し合う（こどもかいぎ）の中で、自分の想いを一生懸命に言葉にする子どもたち。

「こたえのない」人生をテーマに、時には喧嘩をしながら、「対話」の中から他者への配慮や優しさを学んでいきます。

未来ある小さな賢者たちが、私たち大人にコミュニケーション力の原点を気づかせてくれる作品が出来上がりました！

ナレーションは、人と人を繋ぐ言葉の魔術師糸井重里さん。包み込むような優しい声が本作の魅力を伝えています。

主題歌はゴダイゴの名曲「ピューティフル・ネーム」。子どもたちの輝かしい未来を期待させるエンディングとなっています。

虐待、いじめ、貧困、自殺から子どもを救うのは「対話」かもしれない――。



しんじゅつ
どうなるの？



累計100万人を動員したドキュメンタリー映画

『うまれる』シリーズを生み出した、
監督とメインスタッフが再集結！

企画・監督・撮影：豪田トモ

子どもたちの「かいぎ」は、笑いをこらえきれず、カメラが揺れてしまうほど面白かった。でも、そんな笑いの中から、「対話」が子どもたちの持っている力を伸ばし、いじめや不登校、虐待など、彼らを取り巻く社会問題の解決につながることを確信した。正解の見えない社会で、大人が残せるものは、こたえではなく、こたえの導き方なのだと教えてもらった。



推薦：厚生労働省 後援：内閣府／日本保育協会／公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン／認定NPO法人フローレンス

こどもかいぎ

公式HP <https://www.umareru.jp/kodomokaigi/>

企画・監督・撮影：豪田トモ ナレーション：糸井重里

プロデューサー：牛山朋子 編集：池宮三葉／プロダクションマネージャー：徳田香織、宮澤朋子 コピーライター：岩下創

音楽：「ピューティフル・ネーム」ゴダイゴ 作詞：奈良橋陽子、伊藤アキラ 作曲：タケカワユキヒデ

2022年／ドキュメンタリー／88分／カラー／ピクタ／ステレオ

配給：AMGエンタテインメント



私たちは「多様な学びと子どもの居場所」マップを作成しています。

主催◆ごてんば子ども支援ネットワーク

共催：御殿場市 / 提供：子どもアドボカシーセンターしづおか / 協賛：すがぬま美容室
(@suganumabiyoushi)

sunto.kodomo@gmail.com

チケット申し込み→<https://peatix.com/event/4750667>

